



# 県広報 とやま

# 4

2019 APRIL No.485



平成31年度 県予算

## とやま新時代 さらなる飛躍へ

平成31年度の予算規模は、約5,548億円(前年度比1.1%増)で、2年連続の増額予算となりました。特に、経済・産業の振興、子育て支援・少子化対策、教育、医療、福祉や社会資本整備などの**政策経費**(当然減を除く)は前年度比**5.8%の大幅増**と、厳しい財政環境のなか、平成から新時代への節目にふさわしい**積極・充実型**の予算としています。

本格的な人口減少時代を迎えるなか、本県では北陸新幹線開業効果もあり、観光客の増加、企業立地の進展のみでなく、Uターン率のさらなる向上、移住者の増加など明るい傾向が続き、今や本県は若い世代に「ここで働きたい、暮らしたい」などとして「**選ばれる県**」の一つとなりつつあります。この勢いをしっかり持続させて、県民の皆さんが**未来に夢と希望**を持って、いきいきと働き暮らせる、元気な富山県づくりに全力で取り組みます。

### ポイント1 とやま未来創生戦略枠

総額 26.0億円

(平成30年度2月補正 地方創生拠点整備交付金事業等(6.1億円)との合計…32.1億円)  
「とやま未来創生戦略」に基づく人口減少対策や地域活力創出を図る施策

- ①結婚から子育てまで切れ目のない支援による少子化対策の推進  
幼児教育・保育の無償化など経済的負担軽減、放課後児童クラブ支援事業、家事・育児参画支援 など
  - ②産業・地域経済の活性化  
くすりやアルミのコンソーシアムの推進、デザイン交流拠点の形成、創業支援施設等の整備、富山のさかなブランド化 など
  - ③若者や女性がいきいきと働き暮らせる魅力ある地域づくり  
大都市圏の大学と連携したUIターン促進やTターン・県内定着の推進、県立大学の新棟整備と看護学部開設 など
  - ④観光の振興、移住・定住の環境づくり  
東京圏からの移住・創業支援、東京、大阪での移住・転職フェアの開催、富山くらし・しごとセンターの体制強化、日台観光サミット、「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会の開催 など
  - ⑤女性が輝いて働ける環境づくり  
女性就業支援センターの開設、子育て女性の就業促進、煌めく女性リーダーによる出前講座、イクボスの推進 など
  - ⑥高齢者や障害者等が能力を發揮して活躍できる社会の実現  
専門的知識・技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保支援、障害を持つ学生の就職支援 など
  - ⑦多様な人材の確保と労働生産性の向上  
人材確保をワンストップで支援する人材活躍推進センターや外国人ワンストップ相談センターの創設など
  - ⑧交通ネットワークの整備と活力あるまちづくりの推進  
富山きとさと空港の利用促進、バスロケーションシステム導入とCATVを通じた情報提供、先駆的な空き家活用の推進 など
  - ⑨健康でともに支えあい安心して暮らせる社会の形成  
生活習慣の改善など健康づくりの推進、医療提供体制の整備など認知症対策の強化、介護人材の確保 など
  - ⑩未来を担う人づくり  
小中学校や県立高校におけるICT教育の推進、スクール・サポート・スタッフや部活動指導員の配置拡充 など
- ◆2月補正予算 地方創生拠点整備交付金事業 6.1億円  
とやま醸造・発酵オープンラボ、県立大学研究拠点の整備 など

### 行財政改革の推進

- 約400億円の財政構造赤字は平成28年度予算編成時に解消  
他方で、高齢化等に伴い、社会保障関係費が増加するなど、依然として国・地方ともに厳しい財政環境
  - 行財政改革の努力の結果、県債残高は5年連続低減見込み(臨時財政対策債(※)を含む)  
(H26年度末12,514億円→H31年度末見込み11,990億円)(△524億円)  
※臨時財政対策債:地方交付税の代わりに発行する地方債で、その元利償還金が後年度に全額、地方交付税で措置される。
  - 県財政の健全性の確保のため、財政調整基金と県債管理基金を取り崩さずに予算を編成  
(この結果、H31年度末残高見込みは157億円となり、標準財政規模(H30年度2,976億円)の5%程度を確保)
  - 職員数の管理  
・一般行政部門では、平成16年からの15年間で、**23.4%(972人)**の削減見込み  
・全部門(一般行政・教育・警察・公営企業等)では、平成16年からの15年間で**9.3%(1,566人)**の削減見込み(※そのなかで**教員271名、警察官117名、医師39名、看護師146名**を増員)
- <人件費の抑制効果(普通会計ベース)>  
平成30年度(見込)と平成16年度の単年度比較  
普通会計(一般行政・教育・警察)で約**199億円(17.4%)**削減見込み  
(H16年度決算約1,142億円→H30年度決算見込み約943億円)  
累積削減効果額  
平成30年度までの14年間で約**1,832億円**の削減

### ポイント2 とやま新時代重点政策枠

総額 60.6億円

新総合計画における「活力」「未来」「安心」及び「人づくり」を柱とする  
政策目標の実現に高い効果が見込まれる施策

#### 活力とやま [17.6億円]

- ①グローバル競争を勝ち抜く**力強い産業の育成と雇用の確保**
- ②生産性・付加価値の高い農林水産業の振興
- ③環日本海・アジア新時代に向けた**陸・海・空の交通基盤等の強化**
- ④観光振興と魅力あるまちづくり

#### 未来とやま [18.5億円]

- ⑤結婚・出産・子育ての願いがかなう環境づくり—**県民希望出生率1.9へ**—
- ⑥真の人間力を育む**学校教育の振興と家庭・地域の教育力の向上**
- ⑦文化・スポーツの振興と多彩な県民活動の推進
- ⑧ふるさとの魅力を活かした地域づくり

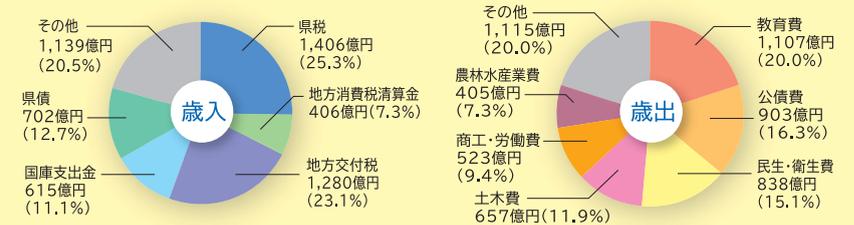
#### 安心とやま [15.7億円]

- ⑨いのちを守る医療の充実と**健康寿命日本一**
- ⑩住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進
- ⑪環日本海地域をリードする「**環境・エネルギー先端県**」づくり
- ⑫災害に強く、「**日本一安全・安心な県**」づくり

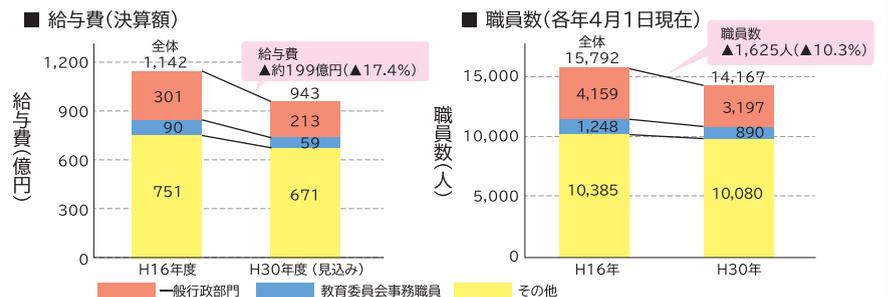
#### 人づくり [8.7億円]

- ⑬すべての人が活躍できる環境づくり
- ⑭富山県や日本を担う子どもの育成
- ⑮若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進
- ⑯**女性の活躍**とチャレンジへの支援
- ⑰エイジレス社会実現と「**かがやき現役率**」の向上

### 平成31年度 一般会計予算 予算総額 約5,548億円



### 削減効果(普通会計)



# 「元気とやま」の創造に向けた 主な取り組み

## 重点戦略

とやまの価値創造戦略  
～「大ゴールデン回廊」の拠点を目指して～

とやまのグローバルブランド  
推進戦略

人口減少社会にしなやかに  
対応する人と地域の活性化戦略

災害に強く、環境にやさしい  
持続可能な県づくり戦略

健康・元気で安心な  
共生社会づくり戦略

# 活力とやま

産業の育成( TOYAMA NEXT INNOVATION )と雇用の確保

- 「新・富山県ものづくり産業未来戦略」の推進……………1億1,734万円  
(産学官・企業間連携による分野横断的な取組みを通じた新たな付加価値や新事業の創出)
- 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムの推進  
(世界的水準の研究開発の推進、専門人材の育成・確保など)……………10億55万円
- とやまヘルスケアコンソーシアム(仮称)の形成……………3,320万円
- とやまアルミコンソーシアムの推進(アルミ関連企業群による  
研究開発プロジェクトやインターンシップの受入れ支援など)……………5,690万円
- IoT・AIの導入支援など第4次産業革命への対応  
(IoT・AI活用に向けた人材育成・導入支援、特別資金・利子補給など)……………3億3,710万円
- 中小企業の振興(ものづくり総合見本市開催や小規模事業者の販路開拓支援、  
農商工連携の推進、創業や事業承継の支援、設備投資・資金繰りへの融資など)……………426億333万円
- 伝統工芸品産業のさらなる魅力向上、デザインを活かした商品開発や販路開拓支援……………2,927万円
- 企業立地の促進、サテライトオフィス誘致の支援……………9億6,810万円
- 外国人ワンストップ相談センターの設置、グローバル人材の確保・育成など[2月補正含む]……………7,012万円



産業技術研究開発センター  
生化学研究所ヘルスケア開発拠点  
(イメージ)

農林水産業の振興

- 富山米新品種「富富富」の生産振興とブランド確立……………2億3,222万円
- 多様な園芸産地育成(たまねぎの産地拡大、チューリップ等切り花生産の活性化)、  
畜産生産基盤の整備……………8億1,500万円
- とやま型農業経営支援、担い手の育成・確保、水田農業生産振興、  
スマート農業の推進など[2月補正含む]……………14億7,533万円
- 中山間地域農業の活性化支援、多面的機能支払支援、鳥獣被害防止対策など  
(大学生等と連携した中山間地域農業の再生、条件不利農地の集積支援)  
[2月補正含む]……………25億4,382万円
- 県産材の利用促進、林業成長産業化、新たな森林管理システムの実施[2月補正含む]……………10億6,655万円
- 栽培漁業の推進、水産加工施設整備の支援、サステナブルな「富山のさかな」の推進、  
高志の紅(アカ)ガニなど「富山のさかな」のブランド化[2月補正含む]……………2億8,100万円
- 「食のとやまブランド」の確立とそれに向けた商品開発(とやま醸造・発酵オーラポの整備)[2月補正含む]……………2億8,975万円
- 県産農林水産物等の輸出促進(香港、シンガポールでの食品見本市への出展など)……………2,110万円



日本橋三越本店での  
「富富富」デビュー記念イベント  
(イメージ)

観光の振興—海のあるスイスを目指して—

- 「立山黒部」の世界ブランド化(ロープウェイ整備に関する環境調査、称名滝アクセス向上調査、  
「弥陀ヶ原・室堂」アクセス・滞在周遊調査、黒部ルート一般開放・旅行商品化へ向けた準備など)……………7億5,173万円
- 「世界で最も美しい富山湾」の国際的なブランド化(「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会in富山、  
極東杯国際ヨットレースの開催支援、深海魚の調査研究など)……………1億5,831万円
- アジア、欧米等からの誘客促進(日台観光サミットの開催、旅行サイト等の活用、  
広域連携によるプロモーションなど)……………1億159万円
- 全国知事会議の開催や日本青年会議所全国大会富山大会の開催支援、DMO活動推進、  
日本橋とやま館等での情報発信、環水公園の賑わい創出、とやま観光未来創造塾など……………2億7,368万円



立山室堂  
(イメージ)

陸・海・空の交通・物流ネットワーク等の強化

- 富山駅付近連続立体交差化(富山地方鉄道への支援)、富山高山連絡道路・高岡環状線の整備など……………274億8,750万円
- あいの風とやま鉄道の利用促進(富山—東富山間の新駅設置支援)……………1億833万円
- 日本海側総合的拠点港 伏木富山港の機能強化と利用促進  
(港湾施設整備、新規荷主の開拓、シベリア・ランド・ブリッジの活用など)……………21億9,540万円
- 富山きときと空港の利用促進  
(羽田便の利用促進、飛騨・高山エリアとの連携、国際線の拡充強化など)……………1億1,255万円
- 新時代に向けた情報通信環境の整備(5Gの利活用の検討、ホームページのリニューアル)……………4,750万円



あいの風とやま鉄道  
富山駅高架化完成記念式典  
(イメージ)

# 人づくり

様々な分野で活躍する人材を育成していくことが県づくりの根幹であることから、「人づくり」を基本政策を支える重要政策として位置づけ、それぞれのライフステージに応じた取り組みを展開します。



# 未来とやま

子育て支援・少子化対策

- 保育料の軽減(市町村と連携し、低所得世帯の第1子、第2子は無償化・軽減、第3子以降を原則無償化)、  
保育所等副食費の無償化(一定の所得の多子世帯の3～5歳児)、「とやまっすくすく電気」など……………27億594万円
- マリッジサポートセンターの利用促進、異業種交流会による自然な出会いの創出など……………2,233万円
- 全国トップクラスの不妊治療費(男性不妊の初回助成額を拡充)や  
不育症治療費の助成……………2億2,560万円
- 待機児童数ゼロ継続のための保育士等確保対策……………5,754万円
- 特別保育事業(病児病後児保育、延長保育など)の充実、  
放課後児童対策など……………12億8,342万円
- 保育所、幼稚園、認定こども園等の運営支援  
(幼児教育・保育の無償化実施に係る経費を含む)……………54億4,377万円
- 仕事と家庭の両立支援(民間企業と連携した県庁内保育所の設置、男性の家事・育児参画支援など)……………4,380万円



とやまマリッジサポートセンター  
(イメージ)

UIJターン就職、移住・定住の促進、ふるさとの魅力を活かした地域づくり

- 富山県人材活躍推進センターの設置、移住者の就業・創業の支援、  
県内高校生の提案を活かした県職員住宅の創業支援施設等への改修設計など……………4億1,668万円
- 若者、女性のUIJターン就職の促進(就活女子応援カフェ開催、  
Tターン(県外出身大学生の県内就職)など)……………9,407万円
- 中山間地域の振興対策(中山間地域総合戦略の策定、中山間地域の集落をサポートする  
「地域コンシェルジュ」の配置、中山間地域交通網の維持・活性化の支援など)……………3,410万円
- ふるさとの魅力を活かした地域づくり(立山砂防の世界文化遺産登録に向けた  
国際的認知度向上、優れた景観を選定する「とやまビューポイント」の選定など)……………3,490万円
- 県民参加による水と緑の森づくり(里山林の整備、優良無花粉スギ  
「立山 森の輝き」の普及、子どもたちへの木育の推進など)、花と緑の地域づくり……………4億5,297万円



建築甲子園優勝報告  
(創業支援・UIJターン向け  
住居等整備事業)

教育の充実

- 高校教育のさらなる充実(ICT教育の充実、空調整備、トイレ洋式化等施設整備、  
高校版スクール・サポート・スタッフの配置や部活動指導員の配置の拡充など)  
[2月補正含む]※再編統合に関連する8校を最重点に支援……………20億347万円
- 県立大学の充実(看護学部の新設、工学部の新棟整備、  
環境工学実験棟産学連携研究開発拠点の整備など)[2月補正含む]……………62億9,208万円
- 少人数教育の推進……………1億3,909万円
- 英語教育の拡充(英語専科教員の配置、ICTを活用した英語教育)、国際感覚の養成など……………2億7,799万円
- いじめ相談、小・中スクールカウンセラー配置の拡充、教員の働き方改革(多忙化解消対策)  
(スクール・サポート・スタッフや部活動指導員の配置の拡充など)……………2億6,960万円
- 幼児教育センターの設置……………200万円
- 特別支援教育の支援体制の充実……………5,256万円



県立大学看護学部  
(イメージ)

文化・スポーツの振興

- シアター・オリンピックスの開催、利賀芸術公園の整備など……………3億2,061万円
- 「国際工芸アワードとやま」(仮称)の開催……………1,900万円
- 富山県美術館の企画展開催、魅力発見イベントの実施など……………1億6,970万円
- ふるさと文学の振興(第2回大伴家持文学賞・高志の国詩歌賞の募集の実施など)……………4,503万円
- 富山マラソン2019、富山湾岸サイクリング2019の開催、  
サイクリングコースの整備、自転車の利活用など……………2億1,970万円
- とやま・なんとと国体2020の開催、トップアスリートの育成、  
東京オリンピック聖火リレーの準備など……………4億3,799万円
- 次世代を担う子供たち、青少年の文化活動の充実  
(2020年とやま世界こども演劇祭の開催準備、質の高い音楽鑑賞機会の創出)……………2,550万円
- eスポーツ大会や「TGC TOYAMA 2019」の開催支援[一部再掲]……………4,000万円



富山県利賀芸術公園  
(イメージ)

# 安心とやま

医療の充実と健康寿命日本一

- 健康寿命日本一を目指す取り組みの推進(県民の生活習慣の特性を踏まえたメタボの予防・改善、  
ウォーキングイベントの実施等スポーツを通じた健康づくり、HACCP普及指導など)……………5,850万円
- 平成28年の健康寿命は、男性が72.58歳で全国8位、女性が75.77歳で全国4位
- 認知症施策の推進(脳トレーニングや認知症予防講座・相談会の開催、  
医療を必要とする認知症患者の受入促進など)……………5,449万円
- がん対策の推進(受動喫煙防止対策、がん検診受診率の向上、  
女性や小児・AYA世代(思春期・若年世代)のがん対策強化)……………1億2,105万円
- 救急医療体制の充実、ドクターヘリの運営など……………7億6,566万円
- 医師、看護師の養成・確保(医師の派遣調整・専攻医の確保、  
認定看護師教育課程の運営支援など)……………5億2,453万円



高山県ドクターヘリ  
(死亡者数約5割減、重症・後遺症を残した  
患者数約4割減(17～19年度))

福祉の充実

- 富山型デイサービス、ふれあいコミュニティ・ケアネット21、地域密着型介護サービス施設の整備、  
福祉人材の確保など……………21億7,194万円
- 子どもの権利と利益の尊重(児童虐待防止緊急対策、  
児童相談所における児童福祉司と児童心理司を合計5名増員など)……………2億8,452万円
- 介護職員の負担軽減、処遇改善(介護ロボットによる職場環境改善支援など)……………1,780万円
- 在宅医療の充実・訪問看護の推進、ICTの活用……………6,229万円
- 障害者が安心して暮らせる社会の形成(パーキングパーミット制度の導入、  
グループホーム等施設整備や工賃水準向上、障害を持つ学生の就業支援など)……………4億273万円
- 県リハビリテーション病院、こども支援センターの運営の充実、  
4医療圏における児童発達支援センターの体制強化など……………5億9,177万円



富山型デイサービス  
(イメージ)

「環境・エネルギー先端県」づくり

- G7環境大臣会合を踏まえた食品ロス・食品廃棄物の削減(商慣習の見直し等)、  
「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会に向けた海岸漂着物対策、深海魚の調査研究など[一部再掲]……………1億3,970万円
- 国際環境協力の推進、環日本海環境協力センターへの支援など……………1億5,578万円
- 自然環境の保全、登山の安全対策(オンライン登山届の導入、登山道の難易度を評価した  
グレーディングの制作・公開など)、ライチョウ王国とやまの発信など……………6,743万円
- 立山温泉地域における地熱資源開発に向けた掘削調査……………12億円
- 県営発電所の老朽化対策……………1億1,648万円



海岸清掃  
(イメージ)

災害に強い県土づくり、安全なまちづくり

- 安全・安心のみちづくり、インフラ老朽化対策の推進[2月補正含む、一部再掲]……………304億5,449万円
- 災害に強く強靱な県土づくりの推進(治水、海岸、  
土砂対策の推進、耐震化、未然防止など)[2月補正含む]……………170億4,245万円
- 農地防災、治山、林道の整備[2月補正含む、一部再掲]……………113億5,184万円
- 富山県防災・危機管理センター(仮称)棟の整備……………1億1,041万円
- 原子力防災訓練、放射線監視体制の強化など……………2億400万円
- 消防防災ヘリコプター更新、ドローンを用いた災害応急対策、農業用水路の  
安全対策調査・普及啓発、モデル的な消防団の装備等充実支援など……………23億6,894万円
- 富山南警察署(仮称)の整備、交番・駐在所の安全対策、住宅街等への防犯カメラ等の設置支援、  
警察官の逮捕術の訓練強化、県立学校防犯備品等整備、高齢者等の交通安全対策など……………11億5,122万円
- 地域公共交通ネットワークの充実(全国初の県内全域バスロケーションシステムの整備など)……………1億1,246万円
- 木造住宅の耐震改修への支援、空き家対策の推進  
(移住者向け賃貸住宅等先駆的な空き家活用の支援など)……………6,070万円



富山南警察署(仮称)(イメージ)

## すべての人が活躍できる環境づくり

- 富山県人材活躍推進センターの設置[再掲]……………1億3,438万円
- 「人生100年時代」とつくり構想に沿った  
リカレント教育(学び直し)の推進……………1,260万円
- 働き方改革の推進、イクボスネットワークの強化……………8,068万円
- 大人から子どもへの貧困の連鎖の防止  
(「こども食堂」への支援、ひとり親家庭への支援など)……………877万円

## 富山県や日本を担う子どもの育成

- 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った子どもの育成  
(幼児教育センターの設置、小中学校におけるICT教育の支援、  
親学ひの推進など)[一部再掲]……………3,694万円
- チャレンジ精神あふれる、困難にくじけない子どもの育成  
(学力向上の推進、とやま科学オリンピック、キャリア教育の充実、  
社会へ羽ばたく「17歳の挑戦」など)……………5,201万円
- 家庭や地域の絆、ふるさを大切に育てる子どもの育成  
(郷土史等の学習、高等学校生徒海外派遣など)……………2,305万円

## 若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進

- たくましく成長するための支援と社会で活躍できる  
人材の育成(中・高校生のライフプラン教育の充実、  
高大連携による人材育成など)……………450万円
- 若者の社会の一員としての自立の促進  
(若者が取り組む社会福祉活動への支援、  
児童生徒のボランティア活動を推進、  
高校生とやま県議会議事など)……………587万円
- 若者の職業的自立や起業の支援  
(とやま起業未来塾、とやま観光未来創造塾、  
県立大学と首都圏大学等との連携など)[一部再掲]……………10億7,585万円

## 女性の活躍とチャレンジへの支援

- 女性が能力を発揮でき、安心して働き続けられる環境づくり  
(女性のライフイベントに応じたキャリア形成の支援など)……………834万円
- 煌めく女性リーダー塾、同出前講座の開催……………400万円
- 女性未就業者等の活躍促進  
(女性就業支援センターの設置など)……………1,560万円
- 建設業女性活躍、がんばる女性農業者支援など……………1,288万円

## Eいじレス社会の実現と「かがやき現役率」の向上

- Eいじレス社会リーダーの養成など……………1億2,061万円
- とやまシニア専門人材バンクによる  
高齢者の就業支援など……………2,314万円
- ねんりんスポーツフェスタの開催……………550万円
- グローバル人材の確保……………7,012万円

● 県内おでかけ情報 ●

料金の( )内は20名以上の団体料金



富山県美術館

小中高生無料

わたしはどこにいる？  
サイン道標をめぐるアートとデザイン

**期間** 開催中～5月19日(日)  
**時間** 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)  
**休館日** 水曜日(4月25日～5月6日は無休)、5月7日(火)

**料金** 一般900円(700円)、大学生450円(350円)

人々を目的地に導いてくれる「サイン＝道標」。本展では、「アート」と「デザイン」の両方の視点からこの「サイン」に注目し、グラフィックデザイナーによるサインデザインと場所との関係性を追究した現代美術作品をご紹介します。



◎富山市木場町3-20 TEL.076-431-2711

海王丸パーク

海王丸の総帆展帆

**期間** 4月21日(日)  
**時間** 展帆作業10:00～11:30、畳帆作業14:00～15:30  
帆船海王丸の全ての帆を広げ、海の貴婦人と称される優美な姿を披露します。  
※当日の天候により、中止する場合があります。



ちびっ子天国in海王丸パーク

**期間** 5月2日(木・休)～6日(月・振休)  
**時間** 10:00～17:00

カッター・セーリング教室(3日)、帆船海王丸親子展帆(4日)、総帆展帆(5日)など家族で楽しめるイベントです!

◎射水市海王町8 TEL.0766-82-5181

水墨美術館

小中高生無料

ひらけ墨画ワールド

いろいろの墨のいろ 荒井恵子と子どもたち

**期間** 開催中～5月12日(日)まで  
**時間** 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)  
**休館日** 月曜日(4月23日～5月6日は無休)、5月7日(火)  
**料金** 一般500円(400円)、大学生250円(200円)

水墨画ワークショップで子どもたちが制作した作品とワークショップ講師の作品をあわせて展示。紙・墨・筆など、水墨画を描くのに用いられる画材とともに、それらがどのように使われるのかについてもご紹介します。



◎富山市五福777 TEL.076-431-3719

「黒部ルート見学会」応募受付中

**期間** 5月23日(木)～11月13日(水)[全38回]  
黒部峡谷の樺平と黒部ダムを結ぶ「黒部ルート」見学会。見学会では、原生の自然や黒部川の電源開発の歴史を体感し学ぶことができます。今年から新たに土日祝日にも実施します。

**コース** ①樺平出発コース ②黒部ダム出発コース  
**対象** 小学5年生以上で乗物の乗降や階段の歩行に支障のない方※小学生の場合は保護者同伴各コース1回30名(応募多数の場合は抽選) **参加費** 無料  
**定員** 専用応募はがきまたは郵便はがき  
**応募方法** (県庁広報課、観光振興室、市町村役場の窓口等で入手できます。)

**備考** ・5月実施分の応募受付は終了しています。  
・応募締切日は見学会ごとに異なります。

◎黒部ルート見学会公募委員会事務局(関西電力㈱北陸支社内) TEL.076-442-8263

● 県政の動き ●

2月 16 「富富富」感謝祭2019  
25 県議会定例会(～3月13日)

3月 4 あいの風とやま鉄道  
富山駅高架化完成記念式典  
23 本庶佑先生 富山県特別栄誉賞・富山市名誉市民章合同贈呈式/ノーベル生理学・医学賞受賞記念講演会

今後の予定

4月 14 富山湾岸サイクリング2019  
30 天皇陛下御退位

5月 1 皇太子殿下御即位  
9 県民ふるさとの日(6日:記念式典)  
23 2019日台観光サミットin富山(～26日)

● TOPICS ●

富岩水上ラインに新艇「kansuiーかんすいー」

富山駅北から徒歩で行ける富岩運河環水公園と港町・岩瀬を結ぶ運河をクルーズする「富岩水上ライン」。この春から登場する「kansui」は、エアコン、トイレを完備し、バリアフリーにも対応。屋根のソーラーパネルで太陽光発電も活用するエコな電気船です。今年度から運航期間も拡大。新しく快適な船で、運河クルーズを楽しみましょう。



**期間** [通常運航]運航中～2019年11月24日(日)～増便!  
[冬季運航]11月25日(月)～2020年1月5日(日) ←今年度から開始!

「お花見運河クルーズ(～4月5日)」、「お花見ナイトクルーズ(～4月7日)」も実施中!  
桜を眺めながらのクルーズをお楽しみください♪

◎富山市湊入船町 詳しくは  検索

◎問合せ先 富岩船舶(株) TEL.076-482-4116



「富山県版図柄入りナンバープレート」で愛車を“走る広告塔”に!

富山湾越しに望む「立山連峰」と「ライチョウ」がデザインされたナンバープレートをつけ、富山の魅力をPRしませんか?インターネットから申し込むか、お近くのディーラー、整備工場へご相談ください。



●交付手数料(乗用車等) 7,900円(モノトーン)  
※別途寄付金(1,000円以上)でカラー(写真)をお選びいただけます。

◎お申し込み方法など詳しくは  検索

◎問合せ先 (申込み) 富山県自動車整備振興会 TEL.076-425-0882  
(デザイン、制度全般) 県地域振興課 TEL.076-444-3114



● 県政クイズ ●

○の中に言葉を入れてください。  
平成31年度県予算は「とやま新時代 さらなる○○へ」です。  
(ヒントは1ページにあります。)

正解者の中から10名の方に平成30年度「明日のとやまブランド」選定「ほたるいか燻製オイル漬け(有)京吉」2個をプレゼント。



はがきに①～⑦の項目を全て記載のうえ、下記宛先まで。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。①クイズの答え、②本紙の感想、③郵便番号、④住所、⑤電話番号、⑥氏名、⑦年齢、⑧性別(任意)※ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。

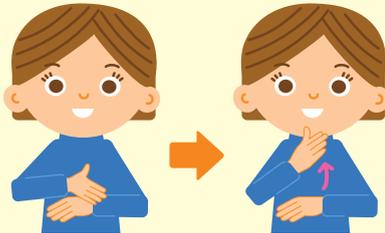
宛先/〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課「県広報とやま4月号クイズ係」 締切/4月26日(金)必着

◎前回(1月号)の答え…世界「ブランド」化応募総数1,339人 正解者数1,323人  
たくさんのご応募ありがとうございました。

● 手話で話そう ●

平成30年4月1日に富山県手話言語条例が施行されました。  
手話であいさつしてみましょう。

「ありがとう」

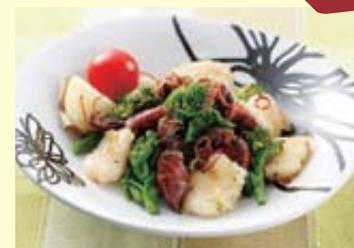


①左手の甲に右手の小指側を直角に乗せる。 ②左手はそのままで、右手を上にあげる。

<語源>  
相撲の懸賞金を受け取る際の手刀を切る仕草からというのが一般的です。

● 元気レシピ ●

菜の花とホタルイカのニョッキ



春の訪れを丸ごと味わうイタリアンの一品。じゃがいもの豊富なビタミンCが、免疫力を高め、コラーゲンの生成を促してくれる、体にもうれしい料理です。米粉を加えて、よりもちもちした食感に。

**【材料・分量(4人分)】 1人分/約320kcal**  
菜の花…1束、ホタルイカ(生食用)…160g、じゃがいも…500g、玉ねぎ…中1/2個、にんにく…1かけ、唐辛子…1/2本、オリーブ油…大さじ2強、こしょう…少々、塩…適量、米粉…100g

**作り方** ①じゃがいもは皮ごとゆで、皮をむいてつぶす。②ポウルに①を入れ、米粉を少しずつ加えながら混ぜて練る。③②を一口大に切り分けてニョッキをつくる。④たっぴりの熱湯に塩(水量の約1%)を入れ⑤をゆでる。時々かき混ぜ、浮き上がってきたらざるにあけて水気を切る。⑥3cm程に切った菜の花とホタルイカはさっとゆでる。⑦玉ねぎは薄切り、にんにくはみじん切りにする。⑧フライパンにオリーブ油とにんにく、唐辛子を入れて熱し、香りが出たら玉ねぎを加えて炒め、塩・こしょうで味を整える。⑨最後に⑦のフライパンに④、⑤を加え混ぜ合わせる。

(協力)滑川市生活改善推進協議会

富山県では、健康寿命日本一を目指しています。  
健康寿命をのばすため、正しい生活習慣、食習慣を心がけましょう。詳しくは  検索

◆ 県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課あて  
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478  
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください  
<http://www.pref.toyama.jp/form.html>

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折り込みにより各家庭にお届けするほか、県の各施設や市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア(一部)や郵便局でも配布しています。また、本号とバックナンバーは広報課のホームページで閲覧できます。  
◎「県広報とやま」には点字版と音声版もございます。左記までお問い合わせのうえ、ぜひご利用ください。  検索

平成31年3月31日発行 企画・発行 富山県経営管理部広報課(富山市新総曲輪1-7) 編集協力(株)チューエツ  
※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、(株)ウィット(TEL.072-668-3275)までお問い合わせください。

「富山県広報課」公式SNS  
@pref\_toyama  
県政やイベントの情報などを発信しています。

無料アプリで「県広報とやま」を配信しています。